



コミュニティ・スクール基本理念

一地域の中で、みんなで生き生きと学ぶ川崎っ子の育成

川崎小学校 めざす学校像

ふれあいを通して人と人がつながり、学びにあふれる学校

NO.9 令和7年6月20日 校長

本年度第1回目のフレンドリークラブを行いました

6月11日にフレンドリークラブを行いました。第1回ですので開講式も行いました。本年度のフレンドリークラブは、15種類のクラブで43名の指導協力者の方にお世話になります。学級、学年の垣根を越えて、学校の先生以外の方々から学んだり、楽しさを教わったりすることは大変貴重な体験です。

4年生はフレンドリークラブそのものが初めての体験です。限られた回数ですが、ご指導いただきますようよろしくお願いいたします。

実施回数におきましては、前期3回、後期3回の計6回のフレンドリークラブの方が運用をしやすいとのご意見を頂きましたので、変わらず実施いたしますが、暑さ対策のため、第4回の実施日を9月から11月に変更いたしました。ご理解とご協力をお願いします。1年間どうぞよろしくお願いいたします。



“風鈴ロード”の風鈴制作が順調にすすんでいます

6月22日(日)に行われる川崎ふれあい文化祭で展示される”風鈴ロード”の風鈴づくりが順調です。個性があふれる風鈴ができてあがりました。また、この風鈴は川崎ふれあい文化祭だけでなく、川崎ふれあいフェスタも展示する予定です。作成数量は150周年にちなんで150個です。



1年生で交通安全教室を行いました

6月13日に1年生で交通安全教室を行いました。講師は川崎駐在所笹之内さんです。小学校に入学し、ひとりで外出が多くなる小学1年生を対象に、実技講習を通して、それぞれに必要な交通ルールを学ぶことで、交通安全に対する意識を一層高め、子どもの交通事故防止を図ることが目的です。

交通安全教室には12名の保護者ボランティアの方を含め、総勢22名の方にお世話になりました。授業はパワーポイントによる説明の後、模擬道路で実際の道路や見通しの悪い状況を作ってもらい行いました。1年生はなかなか理解することも難しいことから、ボランティアとして協力いただいている保護者の方に個別に指導してもらいながら進めました。ご多用のところ、ご協力いただいた方々、ありがとうございました。



かんこ踊り保存会様をお招きして学習しました

6月12日に川崎地区かんこ踊り保存会様をお招きして、4年生がかんこ踊りについて学習しました。子どもたちが運動会で取り組んできた、かんこ踊りについてより詳しく知るために、川崎地区かんこ踊り保存会の皆様にお話をいただきました。事前に自分たちで調べ学習をして、授業にのぞみました。

かんこ踊りには雨乞いの祈りや豊作を祈る意味、神様への感謝の気持ち、地域の発展への願いなどたくさんの要素が詰まっていることをパワーポイントや動画を使って、子どもたちにも分かりやすく説明してもらいました。また地区によって踊りがちがうことも教えてもらいました。かんこ踊りの伝統や地域の方の思いを聞くことができ、大変貴重な時間になりました。最後に子どもたちの作ったお礼の作文を贈りました。ご多用のところありがとうございました。



6年生でジュニア救命士育成事業を行いました

ジュニア救命士育成事業とは、子どものときから命の大切さや応急手当の重要性・必要性を学ぶことで、誰でも適切な応急手当等ができる安全で安心なまちづくりを目指す事業です。

具体的には亀山市消防本部の消防署員の方に来ていただき、6年生が心肺蘇生法やAEDの取扱い方法を勉強しました。命に係わる内容ですので、

どの児童もいつもにも増して真剣に授業に取り組んでいました。受講した児童には、亀山市ジュニア救命士認定証をいただきました。消防署員の皆様、ご多用のところありがとうございました。

